

13013 教育史Ⅱ History of Education II		2 年次～ 後期 2 単位	
担当者	矢田 訓子	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関 連 資 格	
サブタイトル	日本近代教育史		
授業内容 ・ ねらい	「教育」とはいったい何だろうか。この「教育」についての根本的な問いを、日本の教育の歴史、特に思想史の観点から検討し理解を深めること。そして、今日の教育の特徴を東西の教育思想の展開の中で理解し、今後の教育のあり方を理論的に検討できるようになることが本講義の目標です。 本講義では、日本の近世から現代にいたる各時代の教育の特徴をその思想に注目して検討します。特に近代以降の教育思想の特徴については、教育史Ⅰで学んだ西洋の教育思想との影響関係に注目し、具体的に考察します。最後に、今日の私達の社会の教育の課題についてその歴史的背景にさかのぼって、具体的に検討します。		
授業計画	全15回の講義で扱う主なテーマは以下の通りです。 (1)オリエンテーションー日本教育史の特徴とはなにか (2)中世社会の教育思想 (3)手習塾の需要と供給 (4)儒学の学習法とその教育観 (5)日本の近代化と教育 (6)西洋教育の受容 (7)徳育論争と教育勅語 (8)大正新教育運動 (9)戦時体制下の教育 (10)現代社会の教育思想 (11)戦後教育改革 (12)戦後教育の展開 (13)現代の教育課題①『脱学校の社会』 (14)現代の教育課題②グローバル社会と教育 (15)今後の教育を考えるーまとめ		
教科書 参考書	教) 山住正巳『日本教育小史』(岩波新書、1987) 授業時に資料を配布します。 参) 辻本雅史『教育を「江戸」から考えるー学び・身体・メディア』(日本放送出版協会、2009) 他。授業にて随時、提示します。		
評価方法	学期末の試験及び、授業内に課すレポート、および授業参加状況・態度に基づいて総合的に判断します。なお、具体的な配点については、第一回講義にて説明します。		
事前準備学習 履修条件等	できるかぎり前期に開講する「教育史Ⅰ」から継続して履修することが望ましい。		